

経営可視化ツール（DX診断）による診断の実施

独立行政法人情報処理推進機構が提供する「DX推進指標・自己診断フォーマット」の定義を継承し、認証基準である「ビジネスモデル」、「DX推進体制」、「デジタル化・デジタル技術の活用」、「DX人材の育成」の4つの観点に対して、中小企業向けに分かりやすく翻訳した29問の診断項目（回答時間5分程度）によりDX推進度を診断、現状を可視化する。

DX推進度

DX推進アンケートの結果を点数化して、対象年月のDX化進捗度を表示。



大分類の自社結果と他社平均

DX推進アンケートの結果を点数化して4つの大分類ごとに集計した自社の値と他社平均を表示。



中分類の自社結果と他社平均

デジタル活用度の他社比較を表示。グラフにより自社の活用度を可視化。



No	大分類	中分類	着目するポイント
1	DX推進体制の整備	経営方針	経営方針／ビジョン
2			経営コミットメント
3		情報管理体制	組織運営体制（継続性含む）
4			情報セキュリティポリシー
5			情報管理体制
6	社内外業務フローの可視化	情報資産の可視化	DX方針にかかる社内と社外の管理業務フローの可視化
7			通信・ネットワークの整備
8		リモートワーク可能な通信NW環境	
9		セキュリティ対策	
10	デジタル化・デジタル技術の活用	ハードウェア構成の整備	紙の書類を電子データ化する仕組み
11			リモートワーク可能な機器設備
12			利用状況の可視化
13		ソフトウェア構成の整備	電子契約、電子署名、電子承認（ワークフロー）の仕組み
14			アプリやICカード、その他電子的な勤怠管理の仕組み
15			電子的な営業管理の方法
16		コミュニケーションツール	電子的な販売管理、給与管理、見積り管理の方法
17			オンライン会議（TV会議）の仕組み
18			ビジネスチャットツールの活用
19	DX人材の育成	DX人材の育成	IT/デジタル化知識（情報通信、プログラム、開発その他）
20			法令順守
21			DX人材の確保
22			DX人材の育成
23			経営資源
24	ビジネスモデルの改革	ビジネスモデル改革計画	プロセス
25			顧客価値（付加価値）の提供
26			新しい取り組み
27			共創
28			利益
29			